

オンラインセミナー「精神分析的リエゾン・コンサルテーション」

■概要

日本精神分析学会では「精神分析とは何か」という議論が活発です。私も自らの臨床実践は果たして精神分析的なのかと何度も自問しました。そんな中、哲学者ネルソン・グッドマンの「いつ藝術なのか」という記述に出会いました。問うべきは、ある作品が藝術かどうかではなく、その作品が藝術となるのはいかなる場合かだということです。それを援用すれば、ある臨床活動が精神分析かどうかではなく、精神分析的になるのはいかなる場合かという問いになります。私は、リエゾン・コンサルテーション活動が「象をみえるようにするフィールドワーク」であるとき、それは精神分析的であると考えます。

“elephant in the room”という慣用句は、存在は明らかなのに、みんなが話題にするのを避けている重要な問題を意味します。私たちを取り巻く世界では、そんな象により交流が滞り機能不全に陥った集団(組織)がそこここにあります。そんな集団(組織)に出向き、機能回復のための支援を行うことを私は「リエゾン・コンサルテーション」と呼んでいます。

講演では、臨床素材を用いて体験に近い話をします。それを通して、皆さんの臨床実践が「いつ精神分析なのか」を考える機会にしていだければと考えます。

概要のさらに詳しい内容は右のQRコードからご覧ください。



■講師

白波瀬丈一郎 先生(東京都済生会中央病院 健康デザインセンター、精神科医、日本精神分析学会認定スーパーヴァイザー)

■日時

2021年8月1日(日)10:00~16:00(休憩 12:30~13:30)

■オンライン開催

Zoom をもちいたオンラインセミナーとなります。必要なものはパソコンもしくはスマートフォン、タブレット等です。スマートフォンとタブレットの場合にはあらかじめアプリをインストールしておく必要があります。ダウンロードは以下のアドレスから可能です。

参加方法は非常に簡単で、事前にこちらから送る URL アドレスをクリックすれば、セミナーに入室することができます。

当日は講師の先生の意向ですが、できるだけカメラは

ON にしてもらえたらと思います。皆さんの反応を見ながら話が出来るとと思いますので。

<https://zoom.us/download>

■アーカイブ視聴

セミナーの様子は録画します。回線状況などで部分的にセミナーを見ることができなかった方や、ご都合でお休みされた方は後日にアーカイブで視聴することができます。アーカイブを視聴できる人はセミナーに参加申し込みされた方に限ります。

視聴方法はセミナーに申し込みされた方に、セミナー終了後に案内いたします。

■参加費

7,500 円

・振り込み後のキャンセルは可能です。参加費の返金に応じます。

・システムの問題、急用、体調不良で当日十分に視聴できない時には返金します。

■参加資格

臨床心理士、公認心理師、医師、心理職、カウンセラー、精神保健福祉士、社会福祉士、言語聴覚士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、看護師、保育士、教師などの資格をもつ対人援助の専門家、大学院生など。

■問い合わせ・申し込み

参加希望者は以下の申し込みフォームから必要事項を記入して送信してください。

<https://s-office-k.com/professional/seminar/contact>

■臨床心理士更新ポイント

臨床心理士の更新のためのポイントを 2 条(4)の項目で申請する予定です。

■申し込み期日

2021年7月29日(木)まで。

■主催

心理オフィス K(<https://s-office-k.com>)

■詳細

<https://s-office-k.com/news/archives/7966>